



平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 川岸工業株式会社

コード番号 5921 URL <http://www.kawagishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金本秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 事務部長

(氏名) 北澤一彦

TEL 04-7143-1331

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第2四半期の業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	9,189	△5.4	1,148	576.1	1,209	407.0	1,082	588.1
27年9月期第2四半期	9,714	30.2	169	—	238	—	157	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	74.25	—
27年9月期第2四半期	10.79	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第2四半期	21,874	17,789	81.3
27年9月期	21,323	16,852	79.0

(参考)自己資本 28年9月期第2四半期 17,789百万円 27年9月期 16,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	2.4	1,600	173.5	1,750	140.4	1,490	109.0	102.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年9月期2Q	15,000,000 株	27年9月期	15,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年9月期2Q	426,977 株	27年9月期	424,472 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期2Q	14,573,808 株	27年9月期2Q	14,577,669 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況の分析	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、公共工事の減少が影響し地域社会の景気が減速、中国経済や資源国経済の低迷による金融市場の混乱で企業の投資マインドを萎縮させるなど、全国的に悪化する傾向にありました。

また、人手不足や運送費高騰による経費増はあったものの、建設業界における景気の動向はこうした状況のなかでも首都圏を中心とした都市開発計画が活発となり、好調に推移しました。

このような環境のなか鋭意受注活動に注力した結果、当第2四半期累計期間の受注高は、前年同四半期比52.8%増の12,259百万円となりました。

損益面ではコスト削減及び製造工程の調整が大きく改善出来た事等により、営業利益1,148百万円、経常利益1,209百万円、第2四半期純利益1,082百万円(前年同四半期比588.1%増)となりました。

なお、当社は建設業以外の事業を営んでいないため、セグメントに関する業績は記載していません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末の21,323百万円から21,874百万円と550百万円増加しました。これは、土地、建物及び売上債権等が減少したものの、現金預金等が増加したことによるものであります。

総負債は、賞与引当金、未払法人税等及び補償損失引当金等が増加したものの、短期借入金及び工事未払金等が減少したことにより、386百万円の減少となりました。

純資産は、利益剰余金の増加により、936百万円の増加となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ1,093百万円増加し、2,017百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果、増加した資金は1,380百万円(前年同四半期は975百万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が1,252百万円及び売上債権の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果、増加した資金は332百万円(前年同四半期は80百万円の減少)となりました。これは、有形固定資産の売却による収入等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果、減少した資金は619百万円(前年同四半期は94百万円の増加)となりました。これは、短期借入金の返済による支出等によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年9月期の通期の業績予想につきましては、平成28年3月25日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	924,328	2,017,450
受取手形・完成工事未収入金	12,610,530	12,447,572
未成工事支出金	1,174,641	1,185,881
材料貯蔵品	99,504	107,227
未収入金	35,407	22,993
その他	99,739	110,681
貸倒引当金	△20,160	△17,442
流動資産合計	14,923,991	15,874,363
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,017,919	942,980
機械・運搬具(純額)	428,538	445,204
土地	3,799,221	3,473,854
その他(純額)	22,162	29,534
有形固定資産合計	5,267,842	4,891,573
無形固定資産	12,047	12,618
投資その他の資産		
投資有価証券	610,168	565,890
その他	539,522	558,117
貸倒引当金	△30,000	△28,500
投資その他の資産合計	1,119,691	1,095,507
固定資産合計	6,399,581	5,999,700
資産合計	21,323,573	21,874,063
負債の部		
流動負債		
工事未払金	3,001,097	2,727,885
短期借入金	500,000	—
未払法人税等	43,898	170,280
未成工事受入金	1,559	1,559
補償損失引当金	—	43,400
賞与引当金	80,212	273,691
その他	348,092	395,036
流動負債合計	3,974,859	3,611,853

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年3月31日)
固定負債		
退職給付引当金	214,784	208,880
役員退職慰労引当金	119,883	124,063
その他	161,271	139,527
固定負債合計	495,940	472,471
負債合計	4,470,800	4,084,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	955,491	955,491
資本剰余金	572,129	572,129
利益剰余金	15,262,877	16,228,430
自己株式	△133,062	△134,073
株主資本合計	16,657,435	17,621,978
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	195,337	167,760
評価・換算差額等合計	195,337	167,760
純資産合計	16,852,773	17,789,738
負債純資産合計	21,323,573	21,874,063

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
完成工事高	9,714,603	9,189,499
完成工事原価	9,304,141	7,726,713
完成工事総利益	410,462	1,462,785
販売費及び一般管理費		
役員報酬	30,869	36,378
従業員給料手当	94,286	140,365
退職給付費用	2,810	6,261
役員退職慰労引当金繰入額	4,553	4,179
法定福利費	16,261	23,195
福利厚生費	2,361	3,100
修繕維持費	3,757	2,522
事務用品費	4,246	3,397
通信交通費	13,458	13,799
動力用水光熱費	3,865	2,818
調査研究費	1,290	2,254
交際費	5,813	9,440
地代家賃	10,356	9,981
減価償却費	5,838	5,949
租税公課	14,414	14,632
保険料	1,971	2,042
雑費	24,380	33,693
販売費及び一般管理費合計	240,537	314,011
営業利益	169,924	1,148,774
営業外収益		
受取利息	504	41
受取配当金	5,615	6,133
不動産賃貸料	40,416	40,890
鉄屑売却益	25,770	8,642
貸倒引当金戻入額	3,423	4,217
その他	19,427	16,959
営業外収益合計	95,157	76,884
営業外費用		
支払利息	9,736	2,573
賃貸費用	5,030	5,018
遊休資産管理費	4,048	1,795
支払補償費	5,689	-
その他	1,979	6,594
営業外費用合計	26,484	15,982
経常利益	238,598	1,209,676
特別利益		
固定資産売却益	-	88,195
特別利益合計	-	88,195
特別損失		
補償損失引当金繰入額	-	45,226
特別損失合計	-	45,226
税引前四半期純利益	238,598	1,252,645
法人税等	81,321	170,487
四半期純利益	157,276	1,082,157

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	238,598	1,252,645
減価償却費	95,247	95,429
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,423	△4,217
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△24,020	△5,904
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,553	4,179
受取利息及び受取配当金	△6,119	△6,175
支払利息	9,736	2,573
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△88,195
売上債権の増減額 (△は増加)	1,180,087	162,958
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	84,159	△11,239
その他のたな卸資産の増減額 (△は増加)	△40,721	△7,722
仕入債務の増減額 (△は減少)	△318,206	△273,211
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,948	—
その他	△225,716	301,829
小計	996,125	1,422,950
利息及び配当金の受取額	6,119	6,175
利息の支払額	△9,376	△2,300
法人税等の支払額	△16,922	△46,161
営業活動によるキャッシュ・フロー	975,946	1,380,664
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	—
定期預金の払戻による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△79,034	△123,336
有形固定資産の売却による収入	—	458,466
無形固定資産の取得による支出	△1,710	△2,057
投資有価証券の取得による支出	△1,689	△2,027
貸付けによる支出	△840	△360
貸付金の回収による収入	2,700	1,810
その他	560	△256
投資活動によるキャッシュ・フロー	△80,013	332,240
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,370,000	870,000
短期借入金の返済による支出	△1,150,000	△1,370,000
長期借入金の返済による支出	△6,250	—
自己株式の取得による支出	△706	△1,011
配当金の支払額	△116,628	△116,212
その他	△1,563	△2,559
財務活動によるキャッシュ・フロー	94,853	△619,782
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	990,786	1,093,122
現金及び現金同等物の期首残高	434,251	924,328
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,425,037	2,017,450

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期貸借対照表関係)

偶発債務

(高層分譲住宅の外壁PCタイルの剥落について)

前事業年度に当社が過去に製作しました高層分譲住宅の一部外壁タイルの下地コンクリートからタイルの剥落が発生し、その原因の調査を進めております。当社は、現時点で負担が見込まれる調査費用及び補修費用の一部を補償損失引当金として計上しております。

なお、調査は引続き継続しており、今後の進行状況によっては、追加の調査費用及び補修費用等の発生が見込まれ、当社の業績に影響が生じる可能性があります。現時点ではその影響額を合理的に見積ることは困難であります。

(労働災害について)

前事業年度に当社工場内において協力業者の作業員1名が負傷しました。なお、当社が補償する賠償の有無、賠償額は、現時点で合理的に見積もることは困難であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

製品別	前第2四半期累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)			前事業年度 (自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	35,578	8,961,249	93.2	30,202	8,947,675	97.2	68,919	17,429,355	93.8
プレキャスト コンクリート	9,599	650,994	6.8	2,457	256,814	2.8	16,565	1,146,500	6.2
合計	—	9,612,244	100.0	—	9,204,489	100.0	—	18,575,856	100.0

② 受注状況

イ. 受注高

製品別	前第2四半期累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)			前事業年度 (自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	29,857	8,011,992	99.8	40,880	11,729,190	95.7	65,281	17,731,803	97.9
プレキャスト コンクリート	0	13,882	0.2	3,849	530,708	4.3	2,781	382,058	2.1
合計	—	8,025,875	100.0	—	12,259,898	100.0	—	18,113,861	100.0

ロ. 受注残高

製品別	前第2四半期累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)			前事業年度 (自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	36,307	9,341,385	96.7	51,449	14,041,762	97.0	40,789	11,190,944	98.2
プレキャスト コンクリート	6,014	317,034	3.3	2,955	428,029	3.0	1,944	208,448	1.8
合計	—	9,658,419	100.0	—	14,469,791	100.0	—	11,399,392	100.0

③ 販売実績

製品別	前第2四半期累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)			当第2四半期累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)			前事業年度 (自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日)		
	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 ($\text{t} \cdot \text{m}^3$)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	35,704	9,114,747	93.8	30,219	8,878,371	96.6	66,646	16,984,999	94.0
プレキャスト コンクリート	9,359	599,855	6.2	2,838	311,127	3.4	16,211	1,076,617	6.0
合計	—	9,714,603	100.0	—	9,189,499	100.0	—	18,061,616	100.0